

# NEO ATAMI MOVIE FESTIVAL LINE UP/SCHEDULE 2021.11.20.sat 12:30open

第4回熱海怪獣映画祭開催を祝して、熱海シネマコラボ企画の前夜祭として「熱海が舞台の映画特集」をお届けします。様々な監督が映す熱海の風景をご堪能ください!

## A PROGRAM 13:00 ~



### つめたいあかり

(2021年/14分 監督:永岡俊幸) ★初上映

海洋生物の写真が貼られた部屋に住む青野遙香。ある日、友人から託された一通の手紙を届けに、海辺の古民家に暮らす海洋生物の研究者を訪ねることに——。深海魚と生物発光をモチーフに、生と死、共有される記憶を描く。



### いつか来ない未来に

(2021年/37分 監督:オカモトナオキ) ★初上映

オカモト監督切望の熱海3部作の第1作。主演に山口厚子を迎え、熱海に住む20代の若者の希望や不安を描く青春群像劇。この街にいる意味。出ていく意味。それぞれの想いが行き交い、未来を模索していく。

## B PROGRAM 14:30 ~



### 「熱海映画部」活動報告会 (約20分)

熱海銀座にある「スナックあた美」を拠点に「熱海で映画を作ろう!」をモットーに活動する「熱海映画部」。『熱海モンスター』等の企画もここからスタート。当日はメンバーでもある怪獣映画祭代表に加え、秋月監督、オカモト監督も参加予定。メンバー制作の短編作品の上映も?!



### 熱海モンスター

(2020年/40分 監督:秋月三佳)

秋月三佳初監督作品。自身で脚本、主演も務めた熱海発の映画。怪獣の声が聴こえる街。よその星からやってきた主人公・赤木ミオが、熱海で様々な人に出会い、その化学反応で、奇跡が起こっていく——。

## C PROGRAM 16:00 ~



### 熱海ブルース

(1962年/20分 監督:ドナルド・リチー)

小津安二郎や黒澤明など日本映画の研究で知られるドナルド・リチー。戦後の日本実験映画胎動期をリードする作家としても重要な作品を残したリチーの監督作品。60年代初頭、賑わう熱海の温泉街の面影が伺えるオール・ロケ作。熱海の旅館で出会う男女の恋の駆け引きを描く。音楽を世界的音楽家・武満徹が手がけている。

### ★特別上映・入場無料

★上映後トークイベントあり。

詳細は SNS をご確認ください!

## D PROGRAM 17:30 ~



### 小さな声で囁いて

(2018年/110分 監督:山本英)

結婚を考え始めた途に、乗り気じゃない沙良。互いの溝を埋めようとした3泊4日の熱海旅行でも二人の心はずれ違ふ。漠然とした将来への不安から未来像を描けない男と女。それぞれの「愛」と「I」は交差していく。

熱海芸妓見番歌舞練場  
熱海市中央町17-13 熱海駅から徒歩20分  
▼バス【熱海駅から】  
●湯〜遊〜バス「起雲閣西口」下車徒歩約5分  
●伊豆箱根バス・伊豆東海バス「清水町」下車徒歩1分

◆予約・問い合わせ:熱海シネマ atamicinema@gmail.com

※お名前、人数を記載の上、メールもしくはTwitter/InstagramのDMにてお申し込みください。

◆チケット:A・Bプロ=各1,000円 Cプロ=無料 Dプロ=1,500円 1日券=2,500円

※人数把握のため予約をお願いいたします。 ※入替制・自由席

主催:株式会社PLAN A 協力:熱海怪獣映画祭  
企画・コーディネート:熱海シネマ

